

【憲 法】

問題 以下を読み、設問に答えなさい。

団体Aは、平日午後、B市民会館でシンポジウムを開催するために、B市長であるCに対してB市民会館の使用許可申請を行った。シンポジウムは、事前予約なしに、誰でも自由に参加できる形態で開催することを予定していた。

B市民会館は、B市がB市民の文化、教養の向上を図り、併せて集会等の用に供する目的で設置したものであり、駅前ターミナルの一角にある。B市民会館付近には、道路を隔てて約250店舗の商店街があり、市内最大の繁華街を形成している。B市民会館条例（以下、「本件条例」という。）には、①「公の秩序をみだすおそれがある場合」、②「その他会館の管理上支障があると認められる場合」には、市民会館の利用を許可してはならないと規定されている。

Cは、Aが団体Dと敵対的關係にあり、過去にAが開催した別のシンポジウムにおいて、シンポジウムの会場をDがスピーカーを備えた車で取り囲み、大音量による抗議行動を行ったことから、B市民会館をAに使用させると不測の事態が起きることが心配され、B市民会館周辺の住民の平穏な生活が脅かされる危険があり、またDが集会当日に現れて騒動を引き起こす可能性があるとして、本件条例の①および②を根拠として、申請を不許可とする処分を行った。

Aは、シンポジウムの開催期日が経過してしまったので、本件条例の違憲および本件不許可処分の違憲を主張して、Cに対して国家賠償法1条1項による損害賠償請求訴訟を起こした。

設問1 あなたが、Aの訴訟代理人だとすれば、訴訟において、どのような憲法上の主張を行うか、述べなさい。ただし、本件条例の条文の明確性の問題については論じなくてよい。

設問2 設問1で述べた憲法上の主張に対するC側の反論を想定した上で、あなた自身の見解を述べなさい。

※ なお、解答用紙の記入に際しては、設問1、設問2の順番で、かつ、〔設問1〕、〔設問2〕と見出しをつけて記入しなさい。